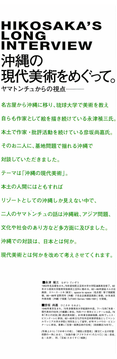
HIKOSAKA'S LONG INTERVIEW

沖縄の現代美術をめぐって。

ヤマトンチュからの視点

名古屋から沖縄に移り、琉球大学で美術を教え
自らも作家として最も脂を絶けている永津誠三氏。
本土で作家・批評活動を続けている笹堀尚昌氏。
そのお二人に、基地問題で揺れる沖縄で
対話していただきました。
テーマは「沖縄の現代美術」。
本土の人間にはとらえずれば
リゾートとしての沖縄しか見えない中で、
二人のヤマトンチュの目は沖縄戦、アジア問題、
文化や社会のあり方など多方面に及びました。
沖縄での対話は、日本とは何か、
現代美術とは何かを改めて考えさせてくれます。